

熊本県原水協 御中

お見舞い

4月14日夜、熊本地方を震源とする大規模地震に遭遇された熊本県民のみなさん、県原水協のみなさん、県内在住の被爆者のみなさんに心からお見舞申し上げます。

報道によれば、家屋の倒壊などで9人が亡くなり、1000人以上が負傷しています。原水協関係者の中でも被害が出ており、被災者の救援が急がれます。今後1週間は余震が続くと指摘されています。なによりも身の安全を第一に行動してください。県下の被爆者の被害についてもお知らせください。

今回の大地震は、東日本大震災で体験した震度7以上の地震が日本列島どこでも起きること、原子力発電所の存在の危険性を改めて示しました。川内原発の稼働即時中止と全ての原発の廃炉を求める県民のみなさんの努力に連帯します。

2016年4月15日 原水爆禁止日本協議会

事務局一同